

地域移行支援計画（案）

これから先、6か月の計画です。自分のペースで取り組みます。今の時点の計画です。毎月相談をして、必要な時は見直しをしましょう。

利用者氏名： 三原 太郎 さん

作成年月日 ○年○月○日

サービス等利用計画の到達目標	退院後の生活に少しずつ慣れて、花づくりなどをしながら、いきいきと生活する。
(1) 長期(内容及び期間等)	退院してどんな生活をするかイメージをつくります。
(2) 短期目標 (内容及び期間等)	自分にあった生活スタイルを見つけて精神科病院からの退院をする。

三原 太郎 さん 自身がすることを矢印の下に書き込みます

期待や不安	その為に協力する人	協力する内容	支援上の留意事項等	協力（支援）の目安					
				5月	6月	7月	8月	9月	10月
みんなどんな暮らしをしているのだろう。	地域移行支援従事者 〇〇病院 精神保健福祉士	退院した人と話をする機会をつくる。	退院した人に生活の様子を教えてもらう。	2週間に1回退院した人の話を聴く。					
薬をちゃんと飲もうと思う。	〇〇病院 看護師	服薬について相談にのる。	服薬カレンダーを利用してみる。	服薬カレンダーを始める。					
お金を上手にやりくりしたい。	〇〇病院 精神保健福祉士	1か月の生活費の目安をたてられるようにする。	出納帳に慣れておく。	出納帳を記入。 資金計画を立てる。 1か月の生活費を計算する。					
食事が心配だ。	〇〇病院 作業療法士	簡単な調理と食生活の方法を学べるようにする。	サービスを使うことも考えて食生活を考える。	食べたいものをつくってみる。 簡単な調理を学ぶ。 食生活の方法を考える。					
昼間の活動場所をみつきたい。花づくりをしたい。	地域移行支援従事者	日中活動で花づくりができるようなところを見学する機会をつくる。	福祉サービス、一般就労問わず見学する。	花づくりができるところや通えるところを探す。					
住むところを見つけたい。	地域移行支援従事者	グループホーム、アパートなどを見学、体験できるようにする。		見学ののち、利用体験する。					
退院のことと退院後のことを相談したい。	地域移行支援従事者	定期的に相談にのる。		2週間に1回定期的に相談して、あせらず退院を目指す。					

同意日 ○年○月○日

利用者名 三原 太郎 印

指定一般相談支援事業所 相談支援専門員（地域移行推進員）
H相談支援事業所 ○〇〇〇 印